

京 極 町

議会だより 第192号

議会での主な審議内容をお知らせします

2025年(令和7年)9月定例会号



京極町HP

議会に関する情報は、
町のホームページでも
公開しています。



名水の流れが
冬の訪れを告げる

2
ページ

透明性ある財政運営をめざして
令和7年 第3回定例会

6
ページ

令和6年度 決算特別委員会

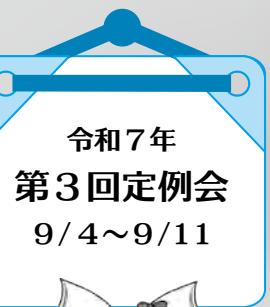
10
ページ

ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから
一般 質問

透明性ある財政運営をめざして

第3回定例会。

決算特別委員会が 行われました



令和7年第3回定例会は9月4日に招集され、会期を9日間と決めた後、諸般の報告、行政報告、教育行政報告、監査報告、一般質問、報告1件、同意2件、条例制定1件、条例改正2件、補正予算2件、その他議案4件、意見書1件、令和6年度各会計決算認定6件を審議し、11日に閉会しました。

また、各会計決算の認定審査は、第3回定例会で決算特別委員会にそれぞれ審査が付託されました。会期中の9月9日・10日に決算特別委員会を開催し、その審査結果を深澤委員長から議会に報告し、認定されました。

令和6年度健全化判断比率

(単位: %)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (15.0)	— (20.0)	8.1 (25.0)	— (350.0)

※ () は国が定めた早期健全化基準

※ハイフンは黒字のため比率として出てきません

令和6年度資金不足比率

(単位: %)

公営企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
下水道事業会計	—	

※資金不足比率がない場合、ハイフンで表示します

健全化判断比率及び資金不足比率

(報告済)

内容 令和6年度決算に基づく本町の実質赤字比率、連結実質赤字比率は、黒字のため比率として出ていません。また、公営企業会計の資金不足比率については、資金不足が生じた会計はありませんでした。

※健全化判断比率とは、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つの財政指標を定めている。4指標とも数値が大きいほど財政状況は悪いとされる。

功労者の表彰 〈一般功労者〉(同意)

故 中川 紀雄 氏

保護司 27年5月、人権擁護委員 30年7月、スポーツ推進委員 28年など、永きにわたり多くの要職に就かれ、社会公共の福祉向上とスポーツ振興に大きく寄与し貢献された。

条例制定

教育委員会教育委員の任命

(同意)

内容 令和7年9月30日で任期満了により、次の方が再任されました。

横井 真由美 氏

（任期）令和7年10月1日から

令和11年9月30日まで



中学校の授業風景

条例改正

京極町長等の給与の支給の特例に関する条例の制定

(原案可決)

内容 町長及び副町長の給料月額を令和7年10月分及び11月

分に限り、給料月額に100分の80を乗じて得た額に減額するものです。令和6年12月からの降雪により令和7年1月6日に四区除雪車用倉庫の落雪事故が発生し、屋根の崩壊により、倉庫内に格納した早期健全化基準を下回っている。

※資金不足率が経営健全化基準以上となつた場合、経営健全化を図るため、経営健全化計画を策定し、健全化を図つていくことになる。

ていた株式会社中村組所有の車両2台に損傷を与えた。多大な損失が生じたことに伴い、町長、副町長の管理監督が不十分であつたことから責任を負うものです。

京極町重度心身障がい者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容 証がマイナンバーカードに移行され、経過措置がとられた国民健康保険及び後期高齢者医療保険は令和7年7月31日をもつて利用が終了。社会保険、共済組合等についても本年12月1日をもつて利用が終了となることから本条例の第7条、医療機関を受診する際に受給者証とともに提示が必要なものとして「被保険者証又は組合員証」とある部分を「医療

保険各法による被保険者若しくは被扶養者たることを証する書類」へ健康保険証に関する文言改正を行うものです。本条例は令和7年12月1日から施行します。

京極町課設置条例の一部改正

(原案可決)

① 総務課	② 財政課（新設）	③ 健康推進課	④ 住民福祉課	⑤ 商工観光課（新設）	⑥ 企画振興課	⑦ 農林課（旧産業課）	⑧ 農業委員会	⑨ 出納課（旧出納室）
-------	-----------	---------	---------	-------------	---------	-------------	---------	-------------

庁舎1階 機構図

内容 人口減少や少子高齢化が急速に進む中、住民ニーズが複雑、多様化している状況で新たな行政課題への対応、地域の実情に合わせた行政サービスを提供することが求められている。このよ

うな増大する行政需要に的確に対応すべく、効率的・効果的な組織機構の見直しを行うため改正するものです。新たに財政課、商工観光課を加え、産業課を農林課に削るもの。この条例は令和7年10月1日より施行します。

そ の 他

損害賠償の額を定める

(原案可決)

【賠償対象及び内容】
四区除雪車用倉庫の落雪事故に係る車両修繕費用及び代車借上補償

【賠償相手方】

株式会社 中村組

【賠償金額】

654万189円

【損害発生に係る経過】

令和6年12月からの降雪により令和7年1月6日に四区除雪車用倉庫の落雪事故が発生し、屋根の

補 正 予 算

京極町一般会計補正予算 (第2回)

(原案可決)

令和7年度

内容 予算の総額に、8586万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を47億4519万8千円とするものです。

【歳入の内容】
・ 地方交付税
・ 地方整備事業
・ 道路排水整備事業
・ 町債
・ 1701万8千円追加

【歳出の内容】
790万円追加

内容 予算の総額に、8586万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を47億4519万8千円とするものです。
【総務管理費】
・ 普通旅費
・ 地域おこし協力隊活動業務委託料
・ 地域おこし協力隊員募集等業務委託料
・ 地域おこし協力隊活動旅費
・ 消耗品費
・ 地域おこし協力隊活動業務委託料
・ 地域おこし協力隊員募集等業務委託料
・ 地域おこし協力隊活動旅費
・ 介護保険事業費補助金
・ 妊婦のための支援給付事業費補助金
・ 中長期在留者居住地届出等事務委託金
・ 交通事故等保険金
・ 雑入
・ 20万円追加
助金 52万8千円

3100万9千円

内容 地域おこし協力隊の報酬、活動にかかる経費と募集才

オンラインシステムの構築・管理、運営に係る経費です。

- ・地域おこし協力隊活動経費等負担金 158万円減額
- ・会計年度任用職員報酬 275万円減額



実りへの第一歩に播種作業を行う

【社会福祉費】

- ・介護予防・地域ささえあいサポート拠点整備モデル事業委託料 3100万9千円

内容

高齢者の社会参加を促進するための通いの場として、NPO法人きょうこが運営する三条通にある地域福祉拠点の増改築、備品購入の費用です。

【保健衛生費】

- ・健康管理システム改修委託料

79万2千円追加

内容
妊婦支援給付に係るシステム改修となっています。妊

婦支援給付は令和4年に制度が始まり、妊娠時に5万円、出産時に5万円の給付が行われています。

【戸籍住民基本台帳費】

- ・中長期在留者居住地届出等事務用機器購入費 20万円

内容

中長期在留者居住地届出等に係るパソコンの購入費用です。出入国管理局から在留カードにかかる機器変更の指示があったものです。

【道路橋りょう費】

- ・町道等補修工事

4880万円追加

内容

令和8年度より子ども・子育て支援金制度が創設されることに伴い、各医療保険について保険料の賦課の仕組みが変更となることから、現在後期高齢者の

令和7年度

京極町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）

（原案可決）

内容
予算の総額に、227万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を6952万3千円とするものです。

歳入の内容

【国庫補助金】

- ・子ども・子育て支援事業費補助金

227万7千円追加

歳出の内容

- ・後期高齢者医療システム改修費

227万7千円追加

規約の変更

北海道市町村総合事務組合規約の変更

（原案可決）

北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

（原案可決）

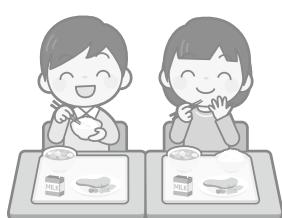
北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

（原案可決）

内容
構成団体の離脱に伴い、檜山振興局の項中の「江差

町・上ノ国町学校給食組合」を削るもので

医療保険料の算定等で使用している後期高齢者医療システムの改修を行つもので



町のお金の使われ方を 議員がチェック!



主な決算質疑



バスの停留所及び待合所

問 村上委員 京極町内のバスの停留所及び併設された待合所の数、また、年間を通しての清掃・除草・除排雪などの維持管理・環境整備等はどのように依頼されているのかを伺います。

答 山木企画振興課長 京極

町内のバス停の数は、全部で11か所あります。維持管理は、町内会の方々で維持管理をしている所もあれば、利用者が少ない場所では維持管理をされていない所

があります。バス停の目視等の点検、ごみが散乱している事例もありますので、その都度ごみの処理や清掃を行い、雪下ろしも建物がつぶれないように、特に雪の多い時期は巡回をして屋根の雪下ろしを行つていただけます。

問 村上委員 沿線の住民の皆さんが安心安全かつ快適にバス停を利用するためには現在、自

主的に清掃・除排雪などの管理・環境整備などにご協力をいただいている沿線の町内会や個人の方には報酬を支払うべきだと思いますがいかがでしょうか。

答 山木企画振興課長 ボランティアで行つてている現状もあり、徹底的に管理をしていただいている所とされていない所もありますので、統一した考え方を持つて、課内で検討していくたいと思います。



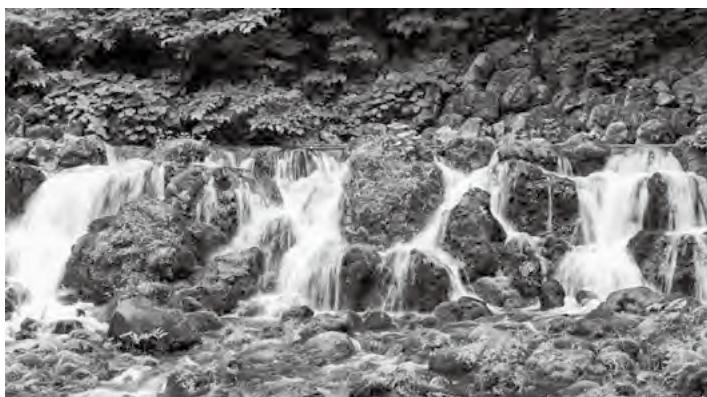
職員研修

問 菊地委員 職員の研修事業について、どのような研修をされたのですか。庁内研修だけではなく、研修センターや後志管内町村職員研修の内容について伺います。

答 兼松総務課長 後志管内の新規採用職員基礎研修は1年目。初級研修は2年目の職員が参加し、研修センターの研修は、17名の参加があり、税務・文書作成能力・窓口応対マナー・折衝力・交渉力強化、あるいは自治体の法務研修・業務改善手法など様々な研修が行われています。府内研修ではハラスメント研修を

令和6年度歳入歳出決算

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引残額
一般会計	50億9964万8671円	50億4924万6725円	5040万1946円
後期高齢者医療特別会計	5826万0149円	5825万7549円	2600円
国民健康保険事業特別会計	1億1630万0800円	1億1623万5700円	6万5100円
国民健康保険診療所特別会計	1億5597万1806円	1億5597万1806円	0円
水道事業会計	2億0103万3725円	1億9550万0318円	553万3407円
下水道事業会計	2億3938万9669円	2億5698万0278円	△1759万0609円



整備が進められるふきだし公園

実施し、60名以上の参加がありました。

ふきだし公園の整備

菊地委員 令和6年度のふきだし公園の整備事業

はどのようなことが行われたか伺います。

山木企画振興課長 ふき

だし公園内の設備補修工事に605万円。ふきだし公園情報発信カメラ設置で511万500

0円。遊具点検で48万3560円となっています。修繕は遊具の点検の結果による修繕で32万6000円。昨年の強風による倒木処理で45万5000円。湧水口側の駐車場区画線を引き直して35万2000円が主な維持管理の経費です。

リフレッシュパークの整備

船場委員 京極町の屋外スポーツ拠点の場所であるり

フレッシュパークの雑草対策を含め、総合的に整備していくことが重要だと思いますが、どのようにお考えですか。

加藤生涯学習課長 中体

連の前には職員が除草作業をしたり、土の部分や春先に幅跳びのピットの土の入れ替えや転圧



終末処理場

城田委員 埼玉県で下水道

の老朽化による道路の陥没で死亡事故がありました。本町では、これまでにそのような事故はなかったと認識していますが、終末処理場についての機械工事、電

気工事の効果と老朽化の調査の状況について伺います。

答 **米田建設課長** 下水終末

処理場の工事は、施設内の汚泥処理設備の更新を行うというもので、令和6年から進めており、今年度中に完成となっています。効果については処理場に集まる汚泥の施設から処理施設へ搬出しがたいよう、水分量を減らすことができるなど、敷地内から処理施設へ運ぶ際のコンテナから臭気が外に漏れない点で、周辺の環境整備に効果があると思います。

調査は改修箇所の選定、順番を決め、経営シミュレーションを計画して作業を進めていきます。

集落支援員

問 **中村委員** 地方交付税の

中で特別交付税が増額となつた理由として、大雪、地域おこし協力隊や集落支援員の採用とありますが、この集落支援員について具体的な取組等を教えてください。



幼児交流俱楽部

問 **中村委員** 幼児交流俱楽部が保育園の受け入れ年齢の

引下げを理由として中止となつていますが、詳しい内容と今後の事業展開をどのように考へておられます。

答 **加藤生涯学習課長** 支援員制度を活用して、ふるさと教育推進員を配置し、京極町の歴史の整理、歴史講座を開催したり、湧学館内の施設の展示コーナー等の見直しを行っているところです。

答 **加藤生涯学習課長** 集落

支援員制度を活用して、ふるさと教育推進員を配置し、京極町の歴史の整理、歴史講座を開催したり、湧学館内の施設の展示コーナー等の見直しを行っているところです。

答 **加藤生涯学習課長** 春に

育園の受け入れ年齢が下がつたという現状から、6年度は、参加申込者がなかつたので中止したのが現状です。幼児教育、子育て支援の充実は今後も重要と考えております。

ふるさと納税

問 **渡邊委員** 6年度決算では

予算からすると1億円程度の減っています。その理由と扱う業者を2社から1社に変えた報告がありました。なぜ業者の切替に至つたのか、その経過を伺います。

答 **兼松総務課長** 経費で手数料を抑えることも検討する中で、手数料が安いポータルサイトを活用することと、納める方のニーズに最適な理由として変更しました。

減額の要因は制度設計によって



(ふるさと納税返礼品の一例)

公営住宅使用料の滞納

問 **大野委員** 令和5年度から

6年度にかけて滞納額が運送費が高いなどの要素から、納税者の意向が違うものに流れてしまつたことではないかと思います。

加したのですが、その要因について伺います。

答 **米田建設課長** 様々な事情により納付自体が遅れてしまい、年度末を迎えて未収額がある方。または長期にわたって家賃を納められない方がおり、それが累積的に令和6年度分も未収となつたことが未納家賃が増額になつた背景と考えています。

まい、年度末を迎えて未収額がある方。または長期にわたって家賃を納められない方がおり、それが累積的に令和6年度分も未収となつた背景と考えています。

町道の維持関係

問 **大野委員** 道路の維持関係では道路の補修を含めて相

当の金額がかかるかと思います。業者の関係で道路・穴の補修がかなり遅れる事情となつてはいるのか、また、穴の部分でタイヤがパンクしたなどの苦情は出でないのかを伺います。

答 **米田建設課長** パンクした

というわけではありませんが、アスファルト舗装が砕けて下地が見えている状態、穴が開いて深さが出ている場合は、各地先の方から早期に修繕してほしい。また、通行上支障がある等の問合せ

も多数いたいでいます。安全確保のために早急に行っていますが、どうしても舗装業者の業界のマンパワーな部分があり、発注してから現場に入るまでに時間がかかる傾向が発生しています。その場合は応急処置で穴を埋める対応をしていますが、アスファルトや舗装合材の施工には、業者が行う分と町で行う分では耐久性に差が出てきてしまつてはいるのが現状です。町としては、舗装の補修はしつかり行つていきたいと考えています。

京極町の財政状況

問 **船場委員** 令和6年度は、最終的に財源不足になつて

いるわけではありません。その理由として、他町村に比べ基金が多くあるということが有利な部分で

あると考えています。一般財源を使わずにできるだけ補助金等を使つよう努めていると思いますが、今後、財源的なものでどうな方法が考えられるのか町長に伺います。

答 **佐古岡町長** いかに一般財源を使わずに事業を展開していくか、特に緊急防災・減災事

業債、緊急自然災害防止事業債

あたりは、借入れのうち7割が交付税として算入されてくるため、非常に有効となっています。

過疎債は同様に7割が交付税として戻つてくることで、このよ

うな債務をしながら事業を展開しているところです。

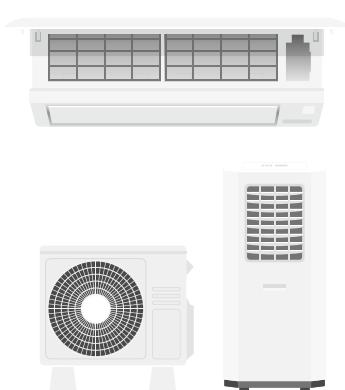
過疎債は令和8年度で終了となりこれから、令和9年から12年までの4年間は過疎債が使えないことになつていています。

緊急防災・減災事業債、緊急

自然災害防止事業債は令和7年度で一旦事業が終了することから

現在、国に継続延長の要望をしており、国から前向きに検討すると

言われています。



債を借りながら行つていただきたいと考えています。

学校体育館のエアコン

問 **渡邊委員** 学校体育館が

避難所指定された場合には中で、冷暖房がつけられるのかどう

うのか伺います。

答 **小野寺学務課長** 学校が教室の開放、簡易型のエアコン、

スポーツクーラーなど冷風機がありますが、その増強については計画的な備えが必要になると思

います。

質問

災害対応や利便性向上を含む公園整備を期待

町長

早く整備を進めていけるように計画策定に取り組んでいく

問

ふきだし公園再開発について、湧水口のトイレは災害時にも対応可能な移動式トイレを設置するなどの対策をしてほしいと思います。また、キャンプ場のごみ出し、Wi-Fi環境やスマートの充電環境を検討していただきたいと考えますが、いかがでしょうか。

答

佐古岡町長 使い勝手が悪くて使用頻度が低い施設は、整備計画の策定中でもこれまでと同様に対応策を講じていきたいと思っています。Wi-Fi環境や携帯充電の設備等は、計画を待たずしてできるものから順次整備していきたいと思います。できるだけ早く整備を進めていけるように計画策定に取り組んでいきました

問

いと考へています。

東原教育長 関係者と意見交換を行い、改修方法や料金の徴収方法などを検討しています。来年度へ向けてごみの回収等を進めていきたいと考えています。

答

国内外の方がなじめるよう根本的なシステム、文化化的に理解できるものをつくりたいと考へています。町外の方が喜んでいただけることが今後につながると思いますが、いかがでしょうか。

答

佐古岡町長 再開発を進めるに当たり、ユニークなサルデザインの公園になることが望ましいと考えます。ユニークなデザインを考えたものにする

問

創業支援事業の実績を伺います。また、助成金の適用先を自治体や観光協会発行のパンフレットなどに記載しても問題ないと考へますが、いかがでしょうか。

答

佐古岡町長 令和元年から5年間は4件で、要綱変更後は昨年度で2件、今年度1件です。現在1件が申請中ですが、現在、問合せが5件程度ある



ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

旧給食センターで保管されている備蓄品



ことから、成果が現れているものと思われます。事業者の公表等もしていかねばと思っていますので、今後も制度の周知の強化を図つていきたいと考えています。

助成を受けられた方に聞くと、「事業費の一部として使いました」という答えになります。

大事だと思いますので、その辺りを伺いたいと思います。

いろいろあると思います。実際に購入しても細かい部分までの公表は難しいと思います。「こういう事業を展開していることに對して補助金を出している」というような表現になると思いますが、「こんなに頑張っている人がいるのだよ」という公表をさせていただければと思っています。

ます。町民の方にも納得していただけるようにしていくというのも大事だと思いますので、その辺りを伺いたいと思います。

答 佐古岡町長 公表方法はいろいろあると思います。実際に購入しても細かい部分までの公表は難しいと思います。「この事業を展開していることに對して補助金を出している」というような表現になると思いますが、「こんなに頑張っている人がいるのだよ」という公表をさせていただければと思っています。

答 東原教育長 小・中学生から多くのサポートやご協力をいただきました。次代を担う子供たちへの教育が大切と考えていますので、ボランティア体験など多様な活動に触れるような機会をつくっていきたいと思います。

問 いけませ夏フェスの効果と今後、京極町は障がいの有無にかかわらずインクルーシブのまちづくりをどのように進めしていくのかを伺います。

けませを経験した人が来年は洞爺湖町に行つて、参加してもらえて、促していかねばさらによくなれると思います。機会があればそういったことも検討していただければと思います。

つながる笑顔、広がる共生

問 いけませ夏フェスの効果と今後、京極町は障がいの有無にかかわらずインクルーシブのまちづくりをどのように進めしていくのかを伺います。

答 佐古岡町長 参加者は障がいのある方が114名と、そのご家族245名で合わせて359名。サポーターは約650名で、そのうち町内のサポーターは216名です。「いけませ夏フェス2025 in きょうじく」の開催は大変有意義だつたと思つていただければと思います。

答 佐古岡町長 洞爺湖町長とも何か一緒にできることがないかということも相談をさせていただいたら、洞爺湖町とも同じ「いけませ」を開催した仲間同士で今後もいろいろと相談をさせてもらひながら、政策を進めさせていただければと思います。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

意 見 案

国土強靭化に資する道路の整備等に関する意見書 (原案可決)

提出者 大野利明議員

北海道は、豊かな自然、広大な大地、冷涼な気候などの特性と豊富な再生可能エネルギーをはじめ、我が国最大の供給力を有する農林水産業、自然や文化を生かした魅力的で質の高い観光資源といった数多くのポテンシャルを有しており、これらの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指している。

しかしながら、本道の道路を取り巻く環境は、高規格道路におけるミッキングリンクをはじめ、自然災害に伴う交通障害、幹線道路や通学路における交通事故、道路施設の老朽化など多くの課題を抱えている。

こうした課題を解消し、人流・物流の効率化による生産性向上及び国際競争力の強化や、激甚化・頻発化する大規模災害に備えた強靭な地域づくりを進めるためにも本道の骨格を形成する高規格道路から身近な市町村道にいたる道路網の整備や老朽化対策などを着実に推進するとともに、積雪寒冷地である本道では、安定した除排雪体制の確保など、冬期間の住民の安全・安心を確保することが必要である。

そのため、地方財政が依然として厳しく、また資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも、必要な道路整備や除排雪を含む維持管理を長期安定的に進めるための予算を確保することが重要である。

よって、国においては、切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震や気候変動に伴い激甚化・頻発化する自然災害への対応のほか、令和6年能登半島地震の教訓なども踏まえ、高規格道路から市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策、除排雪の充実確保など国土強靭化の取組をより一層推進するため、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 山積する道路整備の課題に対応しながら計画的かつ長期安定的な道路整備や維持管理が進められるよう、必要な予算を確保すること。
- 2 第1次国土強靭化実施中期計画に基づく橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策や無電柱化などを着実に進めるために今後の資材価格・人件費高騰等の影響を適切に反映した必要な予算・財源を確保すること。
- 3 人流、物流の活性化による生産性向上に向けた高規格道路のミッキングリンクの解消や、高規格道路と直轄国道の連携によるダブルネットワークの構築、暫定2車線区間の4車線化や耐震補強等の機能強化など、国土強靭化に資する災害に強い道路ネットワーク整備を促進すること。
- 4 令和7年度より舗装補修の対象範囲が拡充された緊急自然災害防止対策事業債の延長を含めた地方財政措置制度の充実を図ること。
- 5 冬期における安全な道路交通の確保、通学路などの交通安全対策の推進など、地域の暮らしを支える道路整備や除排雪を含む維持管理の充実が図られるよう、必要な予算を確保すること。
- 6 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び各開発建設部の人員体制の充実・強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和7年9月4日

北海道虻田郡京極町議会
議長 小柳光義

【提出先】衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・国土交通大臣・国土強靭化担当大臣



議会活動日誌

出席者は次のように表記しています

議長

副議長

正副議長

全員・議員多数

議会議員は
定例議会や臨時議会の
ほか、各種研修や
町内の行事などに
参加しています。

8月

26日

全員協議会

9月

4日

令和7年第3回京極町議会定例会
開会自由民主党北海道第四選挙区支部移動政調会
(羊蹄山麓区) (俱知安町)

5日

令和7年第3回京極町議会定例会 再開

9・10日

決算特別委員会

29日

産業建設並びに総務合同常任委員会
議会運営委員会

10月

4日

京極中学校文化祭



11日

京極小学校学習発表会

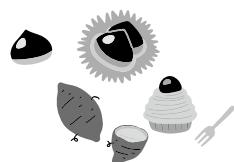


16日

町村監査功労者表彰式・町村監査委員
全国研修会(東京都) 菊地議員

18日

第22回ほかほかまつり



20日～23日

羊蹄山麓町村議会正副議長会正副議長
道外研修(福岡県・大分県)議長・村上委員長

27日

産業建設常任委員会所管事務調査
(町内一円)

28日

総務常任委員会所管事務調査(町内一円)

29日

後志町村議会議長研修(札幌市)
議会だより編集委員会

11月

4日～5日

京極町議会議員視察研修(札幌市・北広島市)



6日・12日・14日

議会だより編集委員会

11日

後志町村議会議長会北海道横断自動車道に係る
中央要望(東京都)

12日

第69回町村議会議長全国大会(東京都)
町村議会議長全国研修会(東京都)

